

獣医学部

<獣医学部の理念と目標>

*理念

獣医学部では、人類と動物の健康と福祉に貢献することを基本理念とする。具体的には、地域の要請に応えることが可能な国際通用性のある獣医学教育を実現し、産業動物及び伴侶動物獣医学、家畜衛生などの獣医に関する諸課題に対応可能な人材を育成する。

*教育目標

上記の理念に基づき、国際獣疫事務局（WOAH）の提唱する「高品質な獣医療サービスを提供するために必要な獣医学生が卒業時に身につけるべき最低限の資質（Day One Competency）」をバランスよく修得した獣医師を養成する。

*研究目標

獣医学部における研究は、国際水準を目指す獣医学研究、特に地域社会と連動した独創的研究を目指す。

*社会貢献目標

獣医学部は、産業動物臨床、家畜衛生、および伴侶動物臨床の分野での社会との連携を通して持続可能な地域社会の形成に貢献する。また、地球規模と地域の両者に関係する教育・研究課題を解決し、その成果をわかりやすく解説しながら社会に還元していくことを目標とする。

<教育目的>

人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念を踏まえ、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、並びに生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材の養成を目的とする。

獣医学部における共通教育の理念と教育目標

理 念

獣医師には、地球上全ての動物生命の健康と繁栄に責任を負う自然科学としての獣医学を背景とし、論理性および倫理性を兼ね備えた高い行動規範が求められる。共通教育科目は、その基盤となる基礎的知識の習得を求め、多様な領域に対する学問的関心を喚起することで幅広く深い総合的な判断力を培い、獣医師として豊かな人間性を涵養することが目的である。獣医学部における共通教育科目は、「大学教育導入科目群」、「スポーツ健康科目群」、「外国語科目群」、「人文社会科学科目群」、および「配置大学特色科目群」によって構成され、獣医学を学ぶに必要な基礎的知識を習得させるものである。

教育目標

獣医学部では、獣医師として動物と人類の健康と福祉に貢献し、高度獣医療の提供、人の健康と食の安全、生命科学研究の発展に国際的な視野を持って活躍できる人材を養成することを目指している。したがって、共通教育では、獣医学の基盤となる高等動物の生命科学に対する知識とともに、外国語による情報収集や思考の素養を身に付け、現代の人間と社会の基本的問題や人文社会科学の諸分野の課題について学ぶことで、獣医師として豊かな人間性を養うことが目的である。

各科目群の教育目標

(1) 大学教育導入科目群の教育目標

大学教育導入科目群における科目では、大学教育における学業活動の全般のイントロダクションとして協調性や社会性、創造性や自ら問題解決することの重要性について学ぶ。

(2) スポーツ健康科目群の教育目標

スポーツ健康科学群における科目では、社会生活を送る上で身に付けておくべき基本知識や技能の一環として、人間の身体や健康、スポーツに関する正しい知識を学び、自らの体力とその維持増進方法を実践的に理解するとともに、各個人の目的に応じた身体運動やスポーツ活動を実践する能力を習得する。

(3) 外国語科目群の教育目標

外国語科目群では、国際的に広く用いられている英語に関する基礎知識を身に付け、獣医学の関わる自発的な思考や情報の収集・発信を行うための素養を身に付ける。

(4) 人文社会科学科目群の教育目標

・「人文社会科学」の科目目標

人文社会科学科目では、現代の人間と社会の基本的問題および人文社会科学の諸分野の中でも、動物と人類の健康と福祉に貢献する獣医師において極めて重要な内容として、社会ならびに文化が人間にとってどのような意味や機能を持つのかについて考え、現代社会に生きる人間としての「ものの見方・考え方」を養う。

・「持続可能な環境・社会」の科目目標

人間と社会の基本的問題や人文社会科学の諸課題について広く学ぶことは、獣医師として豊かな人間性を養うために極めて有用である。「持続的な環境・社会」では、「人文社会科学科目」に挙げた基本的重要科目の他に、多様性に富んだ各種関連科目を学生諸君が自主的に精選し履修することで、現代社会に生きる人間としての「ものの見方・考え方」をいっそう深く洞察する力を身に付けることを目的とする。

(5) 配置大学特色科目群

①科目群全体の教育目標

地球上全ての動物生命の健康と繁栄に責任を負い、論理性および倫理性を兼ね備えた高い行動規範が求められる獣医師には、獣医学の基盤となる基礎知識ならびに幅広く深い総合的な創造力、判断力、自己解決能力が求められる。配置大学特色科目群では、上記の共通教育の科目群とは別に学生諸君が主体的に履修科目を精選し、履修することで、多様な領域に対する学問的関心を促し豊かな人間性を養う。

②各科目の科目目標

・「理数系基礎」の科目目標

動物と人類の健康と福祉、高度獣医療の提供、人の健康と食の安全ならびに生命科学研究の発展に貢献する獣医学では、高等動物の生命科学に関する基礎学問の修得が不可欠である。理数系基礎科目では、獣医学教育の基盤となる理数系基礎学問を履修し、生命現象の基本原則に関する知識を習得する。

- 「理数系アドバンス」の科目目標

「理数系アドバンス」では、「理数系基礎科目」で学んだ高等動物の生命科学に関する基礎科目の他に、多彩な理数系関連科目を学生諸君が自主的に精選し履修することで、動物と人類の健康と福祉、高度獣医療の提供、人の健康と食の安全ならびに生命科学研究の発展に貢献するための深く幅広い教養知識と洞察力を育む。